



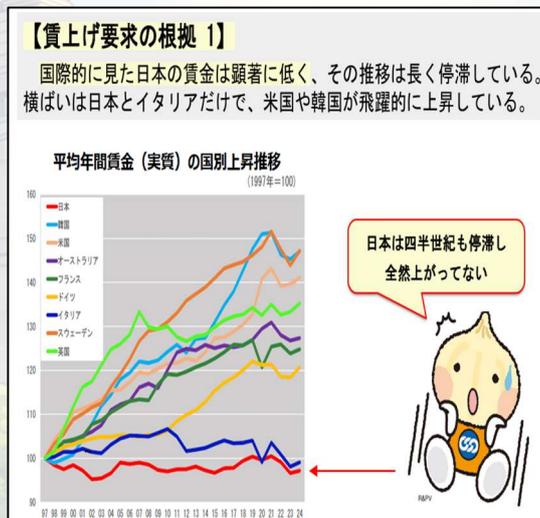
地域一丸で 6%の賃上げを達成しよう！

～2026 県央地協中小企業労組討論集会を開催～

連合山口は春季生活闘争の前段で、闘争方針の周知や意見交換および情報共有を図ることを目的に、各地域協議会において『中小企業労組討論集会』を行っています。県央地協では2月14日(土)周南市のホテルサンルートにて34名の参加で開催しました。



開会あいさつ (県央地協 原田議長)



資料一部抜粋



今春闘方針について説明頂きました！
(連合山口 大塚副事務局長)

なぜ連合山口は中小企業労組討論集会を行うのか？

連合山口では今春闘、全体 5% 中小 6% 非正規 7% の賃上げを目標に掲げています。近年、「物価上昇に見合う賃上げ」や「実質賃金の改善」を訴えるべく、高水準を求める傾向が定着していますが、格差是正には至っていません。全体の底上げや格差是正の観点からも、**中小 6% の達成は非常に重要だと認識**しています。

山口県をはじめ特に地方は「原資が無い」「価格転嫁できない」ことが大きな壁となっていますが、**個ではなく地域一丸**となり交渉を展開し、下請法(下請事業者に対して不当に不利な取引をすることを禁止する法律)を会社に対して厳格運用を徹底させることも重要です。

「賃上げはコストではなく投資」であり、賃上げが当たり前前の社会を実現すべく、県央地協としても情報発信をしていきます。